

平成28年度 第7回 理 事 会 議 案

(釧路テニス協会) 2017 年 3 月 1 日

・平・吉田・井上・渡部・荒川・斎藤・白田・遠藤・立花・三上・鈴木・西田・大碓・川村・芳賀・
・阿部(雅)・阿部(圭)・後藤・田中・堀口

※下線は欠席の連絡があった方

報 告 事 項

1. 市民コート利用調整会議について
3月10日(金) 16:00～ 柳町スケートリンク
2. その他
次年度の役員としてFR職員の石川氏を広報副部長候補として調整。

議 題

1. 新年度事業等について

(1) イベントダブルス大会について

- ・イベント大会であるため、非会員も対象として間口を広げたい
 - ・ポイントは付かない大会にすべき
 - ・最初で開催する大会として、タイトルを「コート開き大会」としたい。
- 引き続き、競技部内で内容検討。

(2) テニス講習会について

プロのテニスコーチである神谷勝則氏を招き、平成29年度に2日間で実施。1日目をジュニア向けの講習、2日目を一般向けの講習として実施。

一般向けの講習の実施方法について、競技部芳賀理事作成の資料に基づき検討。

複数案を照らしあわせた中で、初心者向けのオープンレッスン 1.5 時間、中上級者の会員向けレッスンを 1.5 時間、都市対抗選手を対象としたレッスンを 2 時間実施することとした。

また、参加者は1レッスン 20 名程度を目標とし、参加費を 1,500 円徴収することで、コート代と釣り合わせる。告知方法は、チラシ(広報部で作成)、テニススクールからの声掛け、SNS による拡散、理事による直接の声掛け。申し込み方法はメールのみとし、事務局が取りまとめることとなった。

競技部をはじめとした理事全体の意見として、収支にこだわらず会員還元と普及を進めることと、楽しめる会にしたいということがあげられた。

(3) 出張について

北海道テニス協会 評議員会

日程：平成29年4月23日(日) 15～17時(13時45分より中学校テニス推進委員会)

会場：札幌市(ホテル ノースシティ)

事務局 荒川が参加。

北海道テニス協会より交通費が支給されるため、前泊費用を釧路テニス協会で負担。

2. 北北海道都市対抗の名称変更について

北見テニス協会より、名称を「道東都市対抗」に変更したいという旨、網走・釧路に打診あり。

当時名称変更した理由として、全道大会扱いとし、釧路市開催時のコート全面確保を目的としていたことから、その旨を北見協会に連絡済み。

3. その他

総会を4月19日で調整。

今後のスケジュール

3月10日：市民テニスコート利用調整会議

3月中旬：総会案内はがき発送（4～5月の大会スケジュール要確定）

4月上旬：総会議案書印刷

4月中旬：総会、総会議決書印刷

○次回理事会の開催日程

3月22日20時～